

第一三共グループ
BCPポリシー

第一三共株式会社

第1条 目的

- 1.1 本ポリシーは、有事において事業の速やかな復旧と医薬品等の供給を維持するため、様々な脅威を想定した事業継続計画（BCP）を策定すること、および、策定した計画を有効に活用できるよう適切に管理することで、役員および従業員ならびに組織のレジリエンスを高めていくことを目的とする。

第2条 基本方針

- 2.1 第一三共グループの企業理念である「世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する」ために、有事においても社会からの要請に応えるべく医薬品等の安定供給および品質確保を可能とする体制、および、「革新的医薬品を継続的に創出し、多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する」ために、研究開発の継続性を確保できる体制を整備する。

- (1) 従業員に対して

第一三共グループの社員および関係者の生命や安全を最優先に確保したうえで、事業を継続するための環境および体制を整備する。

- (2) 社会に対して

生命関連企業として社会的責任を果たすべく、医薬品等の供給、開発を継続するための体制を整備する。

- (3) ビジネスパートナーに対して

ビジネスパートナーと協力しサプライチェーンを維持することで、医薬品等の製造および品質確保、安定した流通を可能とする協働体制を整備する。

- (4) 株主・投資家に対して

有事においても事業を継続し、企業価値の毀損を防ぎ、維持する体制を整備する。

第3条 組織と責任体制、教育・訓練の実施

- 3.1 第一三共株式会社は、平時より、第一三共グループにおける事業継続方針・施策の策定および浸透、方針・施策に関する有効性・実行性のモニタリング、ならびにモニタリング結果に基づく改善活動をグループ全体で継続的に推進する組織と体制を整備する。
- 3.2 グループ会社各社は、自社の事業継続態勢の整備・運用に責任を持って取り組む。
- 3.3 第一三共株式会社およびグループ会社各社は、事業継続に関する知識・スキルの習得促進のため、定期的に研修・訓練を実施し、有事に

おけるレジリエンスを高める。